

R元年度 フレッシュキッズのまとめ（地域交流事業）

令和2年3月 練馬保育園

ねらい：地域の親子同士の交流を推進し、保育園職員が育児相談もうけていく

ふれあい遊びや手遊び等を親子で楽しむ

場所： 厚生文化会館 2階 学童室

時間：10:30～11:30

参加年齢：0歳から1歳6か月までの親子

参加者人数

令和元年5月～令和2年2月

日程	組・参加者数	内容
5月	5組（10名）	いっしょにあそぼう
6月	5組（10名）	栄養士による栄養相談
7月	3組（6名）	パネルシアターをみよう
9月	3組（6名）	看護師による健康相談
10月	19組（38名）	体を動かしてあそぼう
11月	7組（14名）	手遊び・ふれあい遊び
12月	21組（43名）	栄養士による栄養相談
1月	7組（14名）	手形・足形アート
2月	10組（20名）	楽器であそぼう
合計	80組（161名）	

参加状況

- ・参加者の住所は、練馬・向山・豊玉・中村・桜台・早宮と広範囲にわたっている。中野区、石神井方面からの参加者もいた。
- ・参加者は、3か月～、特に7か月～1歳2か月位の親子が多かったが今年度は、7か月～10か月の親子の数が多く全体の5割近くを占めている。外に出て、他の親子と知り合ったり情報を得たいという方が多いようである。
- ・手あそび、ふれあい遊びはとても好評で今年度は、覚えて家庭で遊んでもらえるようにプリントにして配布したり、同じものを繰り返し行った。手形・足形アートや手作りおもちゃなど、自分で作成したり持ち帰りができるものは好評で参加者も多かった。
- ・子育て相談は、自由に遊んでいる中で声をかけ相談をうけていった。相談内容の多くは離乳食関係や夜泣き、卒乳、這い這いから歩行への育ち、保育園の入園や生活に関してだった。ネットの情報だけでなく実際の現場を知る者から情報を聞きたいという雰囲気伝わってきた。
- ・栄養士、看護師への相談も多く、個別に話を聞き相談をうけている。保育園の地域交流やふれあい給食へとつなげ、園児と交流し保育園の様子を知ってもらおうきっかけ作りにした。

参加者感想

- ・「子どもの事などこのように聞ける機関があってよかった」「自宅ではできないことや記念になるものが作れてうれしかった」「食事や予防接種の相談ができてよかった」「家にありそうなもので、簡単なおもちゃができるんだなと思いました」等、多くの感想をいただいている。

今後に向けて

- ・毎年新規の親子が参加され、楽しみにされている。子育ての輪も終了し、地域の親子に楽しく遊ぶ機会を提供しながら、育児相談を気軽にできる環境作りを保育園も担っていきたいと思う。

